

教育学部3年生向け 文献検索ガイダンス

2016年10月19日(水)
長崎大学附属図書館
(中央図書館)

「待機児童」について調べなさい。
という課題が出ました。

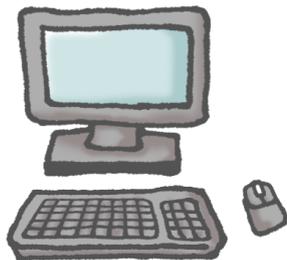
あるいは、

「待機児童」に関する論文を書くにあたって、
先行研究を調査することになりました。

まず、どのようにして調べますか？

2

ほとんどの人が、サーチエンジンを使って
ネットで検索するのではないのでしょうか？



3

・・・その情報、信頼できますか？

誰が発信している情報？
検証はされている？
正しい情報？
憶測ではない？



4

本日の目的

学習や研究を行う上で必要な情報探索
の基礎的な知識と技能を身につける!!

- ・図書・雑誌の検索方法
- ・国内文献の検索プロセス
- ・各種データベース
- ・参考文献の見方

などについて解説します。



大学のホームページから・・・



学部・大学院・附属施設をクリックします

6

スクロールして、 附属施設の中の附属図書館をクリック



7

附属図書館のホームページ



8

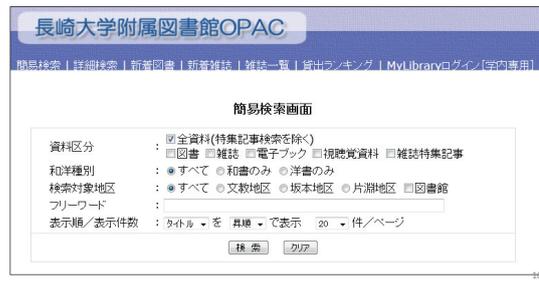
1. 図書・雑誌を探す



9

OPAC (オーパック)

長崎大学で所蔵している図書・雑誌を探す
→長崎大学図書館OPACで検索します。



10

図書と雑誌



1冊で完結



定期的に行刊
1冊に複数の論文

基本的な知識や
全体像を掴むのに有効

特定のテーマに関する
研究の成果のまとめ

↓
テーマに特化した内容。
最新の知見が得られる。

11

待機児童に関する図書を探す



待機児童と入力して検索します

12

検索結果・・・1件

- Q: 長崎大学には「待機児童」に関する図書が1冊しか無い？
 A: そうではありません。書名や件名に「待機児童」という言葉が含まれる図書がなかっただけです。

13

OPACの特徴

図書の
タイトル

著者名
出版社名

図書の
内容

図書の内容は検索対象とならず、書名や著者名などにキーワードが含まれているものだけを検索します。

→キーワードが含まれていなければ、内容が合致していても、検索できません。

14

他の検索語を使って再検索してみる

「待機児童」の関連語、他のキーワードは？

- 待機 児童、 待機児
- 保育 課題
- 少子化 対策
- 子育て 支援 ……など

書名に使われそうな用語を選ぶと検索されやすいです。



適切な検索語を選んで、検索漏れを防ぎましょう！

15

待機 児童で検索してみましょう

16

検索結果・・・2件



テーマに関する図書がヒットしました。

17

< 詳細情報画面 >

18

その他の検索語での検索結果

- 待機児 … 2件
- 保育 課題 … 26件
- 少子化 対策 … 18件
- 子育て 支援 … 114件

いずれも、簡易検索画面の「フリーワード」で検索した結果です。
 詳細検索画面の「タイトルワード」で検索すると、ヒットする資料が異なります。

19

請求記号から図書を探す

書架に行って、図書を探すのも1つの方法です。
 書架の本は、主題(テーマ)別に並んでいます。

1冊見つけたら、その請求記号の棚に行ってみましょう。類似テーマの図書が並んでいます。

369.42の棚を探してみる

請求記号から図書を探す

- 児童福祉 …369.4、367.6
 保育所、託児所、学童保育…369.42
- 幼児教育、保育、就学前教育
 …376.1付近
 経営、管理、施設…376.14
- 日本の少子化問題…334.31
 注)本の内容により例外もあります。



索引で確認する

図書のタイトルから内容が判断できない場合、探しているテーマの有無を索引で確認することができます。

索引は図書の後ろのページに掲載されています。

目次	ページ
目次	1
序	3
1 子育て支援の重要性	5
2 子育て支援の現状	10
3 子育て支援の課題	15
4 子育て支援の施策	20
5 子育て支援の効果	25
6 子育て支援の展望	30
7 子育て支援の課題	35
8 子育て支援の施策	40
9 子育て支援の効果	45
10 子育て支援の展望	50
11 子育て支援の課題	55
12 子育て支援の施策	60
13 子育て支援の効果	65
14 子育て支援の展望	70
15 子育て支援の課題	75
16 子育て支援の施策	80
17 子育て支援の効果	85
18 子育て支援の展望	90
19 子育て支援の課題	95
20 子育て支援の施策	100
21 子育て支援の効果	105
22 子育て支援の展望	110
23 子育て支援の課題	115
24 子育て支援の施策	120
25 子育て支援の効果	125
26 子育て支援の展望	130
27 子育て支援の課題	135
28 子育て支援の施策	140
29 子育て支援の効果	145
30 子育て支援の展望	150
31 子育て支援の課題	155
32 子育て支援の施策	160
33 子育て支援の効果	165
34 子育て支援の展望	170
35 子育て支援の課題	175
36 子育て支援の施策	180
37 子育て支援の効果	185
38 子育て支援の展望	190
39 子育て支援の課題	195
40 子育て支援の施策	200
41 子育て支援の効果	205
42 子育て支援の展望	210
43 子育て支援の課題	215
44 子育て支援の施策	220
45 子育て支援の効果	225
46 子育て支援の展望	230
47 子育て支援の課題	235
48 子育て支援の施策	240
49 子育て支援の効果	245
50 子育て支援の展望	250
51 子育て支援の課題	255
52 子育て支援の施策	260
53 子育て支援の効果	265
54 子育て支援の展望	270
55 子育て支援の課題	275
56 子育て支援の施策	280
57 子育て支援の効果	285
58 子育て支援の展望	290
59 子育て支援の課題	295
60 子育て支援の施策	300
61 子育て支援の効果	305
62 子育て支援の展望	310
63 子育て支援の課題	315
64 子育て支援の施策	320
65 子育て支援の効果	325
66 子育て支援の展望	330
67 子育て支援の課題	335
68 子育て支援の施策	340
69 子育て支援の効果	345
70 子育て支援の展望	350
71 子育て支援の課題	355
72 子育て支援の施策	360
73 子育て支援の効果	365
74 子育て支援の展望	370
75 子育て支援の課題	375
76 子育て支援の施策	380
77 子育て支援の効果	385
78 子育て支援の展望	390
79 子育て支援の課題	395
80 子育て支援の施策	400
81 子育て支援の効果	405
82 子育て支援の展望	410
83 子育て支援の課題	415
84 子育て支援の施策	420
85 子育て支援の効果	425
86 子育て支援の展望	430
87 子育て支援の課題	435
88 子育て支援の施策	440
89 子育て支援の効果	445
90 子育て支援の展望	450
91 子育て支援の課題	455
92 子育て支援の施策	460
93 子育て支援の効果	465
94 子育て支援の展望	470
95 子育て支援の課題	475
96 子育て支援の施策	480
97 子育て支援の効果	485
98 子育て支援の展望	490
99 子育て支援の課題	495
100 子育て支援の施策	500

政府が発行している白書や統計もチェックしましょう。
 行政の取り組みや方針を把握しておくことも大切です。

- 例)子ども・若者白書 / 内閣府編
 →中央図書館で所蔵(※旧書名:青少年白書)
 厚生労働白書 / 厚生労働省編
 →中央図書館、医学分館、経済学部分館で所蔵
 文部科学白書 / 文部科学省編
 →中央図書館で所蔵

中央図書館では、参考調査コーナーに配架しています。いつでも誰でも利用できるように、貸出はしていませんので、ご注意ください。



その他の白書

<政府発行>

- 少子化社会対策白書(旧少子化社会白書) / 内閣府編
- 男女共同参画白書 / 内閣府編

<その他の機関発行>

- 保育白書 / 全国保育団体連絡会編
- 子ども白書 / 日本子どもを守る会編

演習問題
OPACで「児童虐待」に関する
図書を探してみましょう

- 「児童虐待」以外に、どのような検索キーワードがありますか？
- 中央図書館にある図書のみ検索したい場合、どの様に検索すればよいですか？

- 検索キーワードの例
⇒「子ども 虐待」「児童 福祉」など
- 中央図書館にある図書のみ検索したい
⇒検索対象地区の「文教地区」「図書館」にチェックを入れて検索



図書の貸出期間は2週間
延長は2回まで可 } 最長6週間
※予約が入っていない場合

貸出冊数
開架：10冊まで
書庫：10冊まで

Webサービス(MyLibrary)を活用すると、とても便利！

- 本の予約取り寄せ
- 返却期限の確認
- 貸出期間の延長
- 他大学への依頼

パソコンから長大IDでログインしてください。

医学分館・経済学部分館で所蔵する図書を
中央図書館に取り寄せ、借りることができます。

※一部資料・雑誌を除く

図書配送申込書

平成 年 月 日

署名	
図書ID	
所在	請求記号
申込者名	
利用者ID	※ 図書借入専用IDの下の数字をご記入ください
電話	
メール	@
連絡日	

※ 図書は、連絡をさしあげてから1週間以内に取りにお願ください。ご都合により無届けの場合は、必ずご連絡ください。
※ メールアドレスの登録は、OPACメニューの登録情報変更からできます。
※ 図書館で電話に出られないことがある方は、メールアドレスもご記入ください。

ご希望の方は、カウンターでお申込みください。

研究所蔵資料を利用したい場合は
カウンターでお申込みください。

研究所貸出資料請求書

1. 申込者

氏名	所属	所属	所属	所属
〒				

2. 借出希望資料

書名	著者	種別	冊数	請求	備考	返却期
1						
2						

3. 借出希望資料

書名	著者	種別	冊数	請求	備考	返却期
1						
2						

長崎大学に所蔵がない場合は、他の大学に
図書貸出の申込みができます(有料)

文献 貸出 申込書 (学外)

請求番号: _____ 年 月 日交付

この申込みは必ず資料館に送る一時的な申込みとなります。

学外機関名 (Department)	支店責任者名 (Name)	支払方法
〒	(氏名)	<input type="checkbox"/> 公費 (Out Payment)
〒		<input type="checkbox"/> 私費 (Self Payment)

TEL: _____

E-Mail: _____

種別 Article Title

種別 Book CD-ROM

著者の著者 Article Author

論文の著者 (種別が論文の場合は、編者名・出版社名を記入してください。)

題名または著者 (Journal Title / Book Title, Author, Publisher ISSN / ISBN)

送付種別 Ship Type

普通 Normal

急送 Express

送料 可 不可

送料 ()

校数 冊数 金額 送料 備考 返却期

冊 冊 円 円 円 円

長崎大学附属図書館

費用は往復の送料。1週間程度で到着します。

サイニー ブックス

CiNii Books: 大学図書館の本をさがす

CiNiiをクリックすると、CiNii Articlesが開く。「大学図書館の本をさがす」をクリックし、CiNii Booksを開く。

長大に所蔵があれば、一番上に長崎大学の名前が表示されます。

OPACをクリックすると、OPAC画面が開きます。

長崎県内の図書館も活用しましょう

公共図書館ならば、**送料無料**で図書館の貸出申込みが可能。

複数の図書館の蔵書を一度に検索できます。

国内の大学図書館に所蔵がない場合は、**国立国会図書館**の蔵書を調べてみましょう。

※所蔵があれば、図書貸出の申込みができます。(有料)

図書の内容から資料を検索したい

→図書連想検索(Webcat Plus)がおすすめ

図書連想検索 (Webcat Plus) をクリック

ウェブキャット プラス

図書連想検索 (Webcat Plus)

検索窓にキーワードを入力して検索します。

単語だけでなく、文章(フレーズ)でも検索できます。

ごっこ遊びの指導で検索してみましょう

タイトルをクリックすると、詳細情報画面が開きます。

文献情報データベース

学術雑誌に掲載されている論文の情報を集めたデータベース。組織的・網羅的な調査が可能

国内論文 --- CiNii(サイニー)
海外論文 --- Scopus(スコパス) など

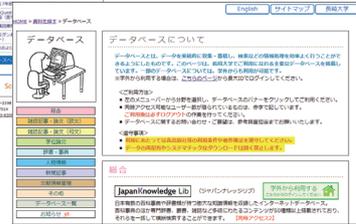
- ・検索結果の抄録による、要/不要を選別
- ・論題・著者および掲載箇所を確認

データベースリンク集



長崎大学で契約している各種データベースのリンク集。

※一部データベースは、リモートアクセスで学外からの利用も可能。



国内論文を探す: CiNii(サイニー)

雑誌記事・論文(和文) (CiNii) Up Data! 学外から利用可能

雑誌記事・論文(和文) (CiNii) Up Data! 学外から利用可能

雑誌記事・論文(和文) (CiNii) Up Data! 学外から利用可能

トップ画面にもリンクがあります



CiNii Articles

キーワードで検索できます

キーワード:

検索

論文タイトル、著者名などがはっきり分かっている場合は、詳細検索が便利です。

例題

「幼稚園におけるごっこ遊び」に関する国内論文で、本文へのリンクがあるものを調べてみましょう。

キーワード:

検索

結果: CiNiiに本文あり、連携サービスへのリンクあり

<検索結果一覧画面>



論文のタイトル(青字)をクリックすると、詳細画面が開きます。

<詳細情報画面>



50



雑誌と同じ形で論文を読むことができます。
印刷することもできます。

51

本文が公開されていない場合は？



別の論文を見てみましょう。

52



53

本文リンクのバナーがない → 電子ジャーナルが利用できない



OPAC をクリックすると、OPAC画面が開きます。

54

朝日新聞 1985- 通年朝日-AERA 朝日新聞掲載版 1879-1999 知恵蔵 人物 歴史写真 アサヒ クララ English

検索画面へ戻る

子ども 英和

No.	発行日	朝夕刊	面名	ページ	文字数
00001	2016年10月14日	朝刊	教育1	027	01553文字

教育格差、防ぐ支援の輪 無料塾、有志が個別指導

経済的に厳し、家庭の子育てを支援した学習支援 教育格差を防ぐ支援の輪

兵庫県西宮市の市大生交流センターの一室で9月24日 夜、約20人の中学生らが教科書や問題集を広げ、ITの活用法に関する「学習支援」の 講座を開催している。無料塾、清少納言の「枕草子」の暗唱や授業の宿題、英単語カード作り と、一人ひとりで勉強内容は違う。

「この英文はhave to(しなければならぬ)を加えてみて「have toは何になる?」、大 学生や元塾講師、翻訳家らのボランティアが生徒に声をかけていく。難し、問題があれば解 き方のコツを教え、学習時間の確保はあつという間に進んだ。

阪神つばめ学習会は同会理事長で会社経営の任知照(ともひろ)さん(67)が「塾の収 入格差が学習意欲の学力格差につながるのでは?」との思いで昨年8月から始めた。現 在は母子家庭や不登校経験のある中学生ら約25人が参加。教室は利用料が無料か格安 の市の施設などを使い、講師は知り合いやインターネットを通じて集まったという。 高校受験を受けた中学3年生男子生徒(14)は「普通の塾に通って親に金銭的な負担をか

紙面イメージを見ることができます。印刷もできます。

朝日新聞 知蔵IIビジュアル

印刷

ご利用後は、必ずログアウトをクリックして終了して下さい。

新聞データベースで記事を探す②

同時アクセス数:1

西日本新聞: 1989年～現在まで。朝夕刊の最終版と九州7件の地方版が対象。

同時アクセス数:5

日本経済新聞、日経産業新聞 他: 過去30年分の全文を利用可能。

◆上記のデータベースは長崎大学で契約しているものです。(※学内限定)

◆その他、無料で検索可能な新聞検索サイトがあります。(国立国会図書館のサイトで紹介されています。)

無料記事検索サービス(国立国会図書館 リサーチ・ナビ)
https://nnavi.ndl.go.jp/research_guide/entry/theme-honbun-700003.php
 (2016/10/14 アクセス)

新聞データベース以外にも...

<長崎大学で購読している新聞>

- ・長崎新聞
- ・朝日新聞
- ・読売新聞
- ・毎日新聞
- ・日本経済新聞 等

過去分は1～3年分保存。
 長崎新聞は1990年(平成 2年)より保存しています。

新聞によっては、縮刷版やCD-ROM版を 所蔵しているものもあります。

4. その他のサイト・データベース

<文献検索>

◆ **SCOPUS(スコーパス)** データベース データベースリンク集 からアクセス

→海外論文の検索データベース。
 1966年以降の化学・技術・医学・社会科学・人文科学分野などの21,000誌以上のジャーナルの情報を収録。

◆ **メディカルオンライン** データベース データベースリンク集 からアクセス

→国内で発行されている医歯薬学関連の雑誌の電子ジャーナルWebサイト。衛生・保健分野も収録。

<文献検索>

◆ **NAOSITE** <http://naosite.lb.nagasaki-u.ac.jp/dspace/>
 →長崎大学に所属する教職員等の研究成果を収集し、公開している電子コレクション。(長崎大学機関リポジトリ)

◆ **九州地区国立大学教育系・文系リポジトリ** <https://nuk.repo.nii.ac.jp/>
 →九州内の国立大学の研究者から推薦・投稿された教育系・文系の論文を対象に、各大学が協力して査読と編集を行い、電子的に刊行されたものを収録。(平成24年以前のもの各大学のリポジトリにも登録されています。)

◆ **JAIRO(ジャイロ)** <http://jairo.nii.ac.jp/>
 →日本の学術機関リポジトリを横断的に検索できるポータルサービス。

<ネットで使える百科事典と辞書>

◆ JapanKnowledge Lib(ジャパンナレッジ リブ)

データベースからアクセス

【同時アクセス2】

→百科事典のほか専門辞書、叢書、雑誌など50種類以上のコンテンツを搭載。横断検索が可能。

※収録コンテンツ・・・日本大百科全書・現代用語の基礎知識・日本歴史地名大系・会社四季報 ほか

<学術文献専門の検索エンジン>

◆ Google Scholar(グーグル・スカラー) <http://scholar.google.co.jp/>

→学術資料の検索に特化したGoogle社の検索エンジン。学術専門誌、論文、書籍、要約、記事などが検索対象となる。

ジャパンナレッジ リブ 百科事典で調べる: JapanKnowledge Lib

複数の辞典類・各種コンテンツを一度に検索することが可能

今日、ご紹介したデータベースの一部は、学外からも利用が可能です。

学外から利用する
こちらからログインしてください



このアイコンをクリックすると、ログインページが開きます。長大IDでログインすると、学内と同じ環境で利用できます。

リモートアクセスログイン画面

NU Searchで一括検索する

その他のツールで調べる

信頼できるサイトであれば、インターネットの情報も有効です。



国や関係機関のホームページ、刊行資料なども参考になります。

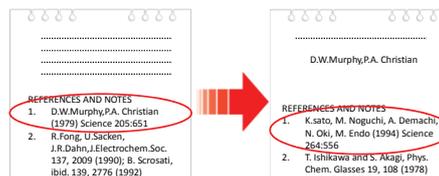
例えば・・・

◆総務省統計局ホームページ
<http://www.stat.go.jp/index.htm>

◆E-Gov(イーガフ): 行政情報ポータルサイト
<http://www.e-gov.go.jp/>

79

5. 参考文献から論文を探す



参考文献を辿っていくことで、連鎖的に文献を探すことができます

参考文献が図書か雑誌かにより、資料の探し方が異なりますので、正しい見極め方を覚えてください。

●和図書の場合

著者名(出版年)「論題名又は章題名」『書名』編著者
出版者 掲載ページ

例)飯沼賢司(2010)「環境歴史学の可能性」『環境と歴史学』
水島司編 勉誠出版 64-73

●洋図書の場合

著者名(出版年) 論題名または章題名 編者名 書名
出版地 出版者 掲載ページ

例)Phillips SJ. (1995) Hypertension and stroke. In Laragh JH, editors. Hypertension: pathophysiology, diagnosis, and management, 2nd ed. New York : Raven Press. p.465-78.

→ 図書の場合は、必ず出版者の記述があります。

●和雑誌の場合

著者名(掲載年)「論文タイトル」『雑誌名』巻数(号数) : 掲載ページ

例)時実家一(2008)「電子ジャーナルの長期保存」『情報の科学と技術』58(2) : 84-88

●洋雑誌の場合

著者名(掲載年) 論文タイトル 雑誌名 巻数(号数) : 掲載ページ

例)Vega KJ, Pina I, Krevsky B. (1996) Heart transplantation is associated with an increased risk for creatobiliary disease. *Ann Intern Med*, 124(11): 980-3

→ 雑誌の場合は、必ず巻号の記述があります。

●電子ジャーナルの場合

論文著者名(掲載年)「論文タイトル」『雑誌名』巻数(号数) : 掲載ページ <入手先> (参照日付)

例)久保百司ほか(2010)「色素増感型太陽電池デバイスの量子論に基づくマルチスケールシミュレータの開発と応用」『日本化学会情報化学部会誌』27(5) : 119

<<http://www.jstage.jst.go.jp/article/cicsj/27/5/119/pdf/-char/ja/>> (参照 2013-10-01)

電子ジャーナルに限らず、Web上の情報の場合は、サイトのアドレスとサイトを閲覧した日付(アクセス日)が記載されています。

→ Web上の情報は変更されることが多いためです。

6. 引用と著作権について

引用とは、自分の論旨を説明・証明するために、他人の文章や事例を引くことです。

引用の要件(著作権法第32条及び第48条が適用)

- ① 引用の必然性があること
- ② 自分の文章が主で、引用が従であること
<目安としては、自分の文章の10分の1以下>
- ③ 他人の文章を括弧でくくるなどして、自分の文章と区別すること
- ④ 出所(引用元)を明示すること

引用元を明らかにせずに、いわゆるコピーで論文を作成することは、**剽窃(ひょうせつ)**という犯罪行為です。

なぜ、他人の文章をまるごとコピーして、あたかも自分が書いた文章のようにして、論文を書いてはいけないのか？



→ 全ての著作物は著作権法で保護されているから

<参考文献>

1. 高崎みどり編著『大学生のための「論文」執筆の手引：卒論・レポート・演習発表の乗り切り方』秀和システム, 2010年
2. 吉田健正著『大学生と大学院生のためのレポート・論文の書き方』ナカニシヤ出版, 2004年
3. 藤田節子著『レポート・論文作成のための引用・参考文献の書き方』日外アソシエーツ, 2009年

文献の検索で分からないことがあれば、参考調査カウンターでお尋ねください！